

令和5年9月 第16回定例会 一般質問

【1回目登壇】

皆様、こんにちは。

日本維新の会の松岡洋司でございます。

本日最後の質問で、先輩、同僚議員の皆様におかれましては、お疲れではあると思いますが、あと少しの間、ご静聴を宜しくお願い申し上げます。

それでは質問に入らせていただきます。

まず初めに

1. 小学校のエレベーター設置について質問いたします。

先日、武庫の里小学校のPTAの方と話す機会があり、学校の様子や課題などを伺いました。トイレの洋便器が少ないことや、エレベーターが設置されていないことなどですが、その時、武庫の里小学校の体育館が校舎の3階にある事を教えて頂き、後日確認すると、そのような学校が複数校あることも知りました。小学校において体育館というのは、体育の授業、

令和5年9月 第16回定例会 一般質問

式典、発表会など、様々な場面で使用されています。本市では地域学校協働活動に力を入れており、地域の高齢者の方が体育館を訪れる機会や、式典の来賓として出席される、高齢の地域役員の方もいらっしゃると思います。もちろん障害を持った児童の方も体育館に行く機会が多々あるかと思います。

そこで質問です。

1-1 インクルーシブな教育を推進している本市として、障害をお持ちの児童が自由に体育館に行ける環境にない学校があることについて、どのようにお考えでしょうか？またコミュニティースクールを設置し、地域に開かれた学校を目指す本市にとって、地域の方が階段を使わないと2階以上の体育館に行けないことについて、どのようにお考えでしょうか。

令和5年9月 第16回定例会 一般質問

1-2 今後の取組として、トイレの洋式化やエレベーターの設置は、優先順位を決定したうえで、計画的に推進する、とされていますが、校舎の上に体育館がある学校について、エレベーターの設置は優先的に行われる予定になっていますでしょうか？

次に、

2. (仮称) 大庄健康ふれあい体育館について質問いたします。

大庄西中学校跡、南東角地に建設予定の「大庄体育館」と「老人福祉センター千代木園」の機能を有する複合施設「(仮称) 大庄健康ふれあい体育館」ですが、今年6月2回と、7月2回の計4回、取組内容の周知と市民の皆様と意見交換を行うためのタウンミーティングを開催しました。どの回も参加人数は10人未満で、結構重要な建物が建設されるにしましては、活発な意見交換が行われたように思いません。タウンミーティングは今回が初めて開催されたので

令和5年9月 第16回定例会 一般質問

はなく、令和元年10月にも4回開催され様々な意見や要望が出されていきました。地域の会合へも説明に来られ、地域からの要望についてもたくさん出していました。その時実施されたタウンミーティングでの意見の取り扱いは、「意見を反映する」、「意見を参考とする」、「すでに盛り込み済み」などに分類され、まとめられたにもかかわらず、4年経った現在も体育館が建つ様子もなく、再度タウンミーティングを実施するといった無駄なことを行っています。今回のタウンミーティングに参加者が少なかったのは、同じ場所の公園整備についても同じですが、何回も意見交換をしているにも関わらず、一向に整備されないという状況が続いている事から、興味関心が薄れているのではないのでしょうか。そして地域でよく聞く声は、意見を言っても反映されないし、否定的な事しか言われないので、参加しても意味がないという声です。しかしながら（仮称）大庄健康ふれあい体育館についての要望は、現在でもたくさん私に

令和5年9月 第16回定例会 一般質問

も入ってきています。

津波を想定した3階以上の建物にしてほしい、常時畳を敷いた格技室を造ってほしい、浴室を造ってほしい等です。

そこで質問です。

2-1 タウンミーティングや意見交換会ではいつも

「出来る事と、出来ないことがあります」と言っていますが、市の方針に合致している意見が「出来ること」、合致していない意見が「出来ないこと」のように聞こえます。最初から結果ありきではないのでしょうか？設計にあたって、地域住民や利用者の声を真剣に聞き反映させ、地域にとって有意義な建物を建設するという考えはあるのでしょうか？

また、第1次尼崎市公共施設再編計画・実施編で

「大庄健康ふれあい体育館」の供用開始が令和9年度以降となっていますが、いったいいつになったら供用開始になるのでしょうか？

令和5年9月 第16回定例会 一般質問

次に

3. マンホールトイレについて質問いたします。

災害発生時、停電や断水、給排水管の損壊等によって水洗トイレが使用出来なくなった場合を想定し、指定避難場所である小学校・中学校・高校、全68校に毎年6校ずつ整備し、令和13年度に整備を完了する予定になっているマンホールトイレですが、整備されている指定避難場所の中には、応急給水栓も設置されていて、そこからマンホールトイレに給水が可能な場合と、プールの水をポンプでくみ上げて給水する場合があります。また雨水貯留槽を設置し、常時水を溜めるシステムもあるようです。災害は想定を超える場合もあるので、給水方法は複数のパターンを準備しとくべきではないかと思えます。

令和5年9月 第16回定例会 一般質問

そこで質問です。

3-1 マンホールトイレが設置された学校すべてに応急給水栓を設置するべきと思いますが、いかがでしょうか？また設置済みのマンホールトイレに雨水貯留槽はどのくらい設置されていますか？

令和13年度整備完了に向けて、小・中・高校に順次マンホールトイレの設置を進めていますが、設置スペースに問題があるのか、指定避難場所である生涯学習プラザにマンホールトイレは設置されていません。現在、大庄北生涯学習プラザと同じ、大庄西中学校跡地内で公園整備に向けた取組が実施されており、地域の意見として防災機能をもった公園にしてほしいといった意見もあります。

令和5年9月 第16回定例会 一般質問

そこで質問です。

3-2 指定避難場所になっている、全ての生涯学習プラザにマンホールトイレを整備するのが理想ではあると思いますが、まずは現在、大庄西中学校跡地で公園整備の計画が進んでいますので、公営企業局のマンホールトイレ設置計画の1つに、大庄北生涯学習プラザのすぐ裏の公園整備予定地を追加してはどうでしょうか？指定避難場所として充実すると思いますが。

これで1回目登壇での質問を終わります。

ご答弁、よろしく願いいたします。

令和5年9月 第16回定例会 一般質問

【2回目登壇】

ご答弁ありがとうございました。

それでは2回目の質問を致します。

4. 尼崎市モーターボート競走事業について質問いたします。

前回の一般質問でも触れましたが、近年ボートレースの売上は好調で、令和4年度もインターネット投票の大幅な伸び等により引き続き売上は好調を維持しており、令和4年度決算では、売上は636億円で、一般会計繰出金が41億円になると報告されています。現在全国に競走場は24場あり、売上ランキングでは、ボートレース尼崎は12位となっており、1位は長崎県大村市のボートレース大村です。

大村市ボートレース企業局の発表によると、売上額は過去最高の1807億円、全国24レース場の中でも3年連続トップで、売上額のうち、電話・インターネット投票は1498億円で、全体の8割を占めてお

令和5年9月 第16回定例会 一般質問

り、収益のうち110億円を市の一般会計に繰り出したとされています。ボートレース大村は2017年度、全国24場中7位、売上額は約577億円。一方、ボートレース尼崎は、2017年度17位で、約287億円、2022年度は12位で、約636億円です。売上の74%が電話・インターネット投票によるもので、ボートレース大村とほぼ同じです。まだまだボートレース尼崎にも収益を伸ばせる可能性があると思います。

そこで質問です

4-1 昨年度のボートレース大村とボートレース尼崎の売上の差が1200億円近くありますが、現時点での両市における売上の差の決定的な要因は何でしょうか？またボートレース大村の売上に少しでも近づくには、どのような努力・取組みができるでしょうか？

令和5年9月 第16回定例会 一般質問

ボートレース場を「地域に開かれた場所」にする一環としてボートレース尼崎場内にオープンした

『BOAT KIDS PARK Mooovi あまがさき』は連日大盛況で、7月22日から8月31日まで開催されていた

「ボートレースあまがさき ウォーターパーク

2023」も連日大盛況で、子供たちの楽しそうな声

が、ボートの音より大きく響き渡っていました。利用

がWEB事前予約制でしたので、すぐに予約がいっ

ぱいになり予約がとれないという声が、私のところ

にもたくさん寄せられていました。子育て世代の親御

さんからは、身近な場所に子供の遊べる場所があっ

て、助かるという声や、市民プールがなく、水遊び

ができる場所が身近になかったので、「嬉しいです」

といった声を、たくさん頂いています。一方、地元

の方の中でも、賭け事をする施設に子供が集う施設

を作ることや、イベントをすることに反対する声

があるのも事実です。

ボートレース場に対しては多様な意見、考え方があ

令和5年9月 第16回定例会 一般質問

と思いますが、収益からの一般会計繰出金が41億円というのは、市財政に大きく貢献しています。今後市民サービスの維持向上のためには、収入を増やす必要がありますので、稼げる可能性がある施設は有効利用して稼ぐべきだと思います

そこで質問です。

4-2 定住転入促進に力を入れている本市ですが、仮に41億円を一般的なファミリー世帯の転入による市税の増加分で賄うには、何世帯の転入が必要でしょうか？

最後に

5. 芦原公園市民プールについて質問いたします。

先日、委員会の管内視察で芦原公園市民プールに行きました。高校時代水泳部に所属していた私は、芦原公園市民プールでの大会に毎回出場していましたので、思い出に残っている場所の1つで、今回の視

令和5年9月 第16回定例会 一般質問

察で無残に放置されている現状を見て、少なからずショックを受けました。長期間放置されていましたが、再整備等に向け昨年サウンディング型市場調査を行い、民間事業者から多くのご意見を頂いています。令和4年6月定例会での芦原公園市民プールに関する津田議員の質問に対する答弁で「芦原公園全体が年間を通して有効活用できる公園となるよう検討を進めてまいります」されています。

今年7月横浜市で本牧市民プールが、「利用者が一年を通じて訪れることができ、多様な世代に広く楽しんでいただけるレクリエーション施設」をコンセプトにリニューアルオープンしました。

写真資料をご覧ください。

幼児プールやウォータースライダー、波打ち際をイメージした「渚プール」、すべり台が付いた仮設のアトラクションプール、大型スライダー、流水プール等、多彩なプールが設置されており、手ぶらでバーベキューができるキャンプ場が整備されています。

令和5年9月 第16回定例会 一般質問

本牧市民プールの様な施設が本市の中心に整備されれば、市民プールが減り水に親しむ機会が減っているファミリー世帯の皆様も、喜ばれると思います。

そこで質問です。

5-1 定住転入促進に力を入れている本市にとって、本牧市民プールの様な施設ができれば、尼崎市への転入を考えているファミリー世帯の方への大きなアピールポイントになると思います。中途半端なものではなく、全国に自慢が出来るような、素晴らしいプールを整備してはどうでしょうか？

また、整備するのであれば、大庄西中学校跡地のようにならないように、速やかに整備して頂きたいと思いますが、どのような予定で進みますでしょうか？

これですべての質問を終わります。

ご答弁よろしく願いいたします。

ご静聴、ありがとうございました。